

岩手県被災自治体視察

＜陸前高田市・大船渡市コース＞

平成30年8月30日（木）～31日（金）

＜内容＞

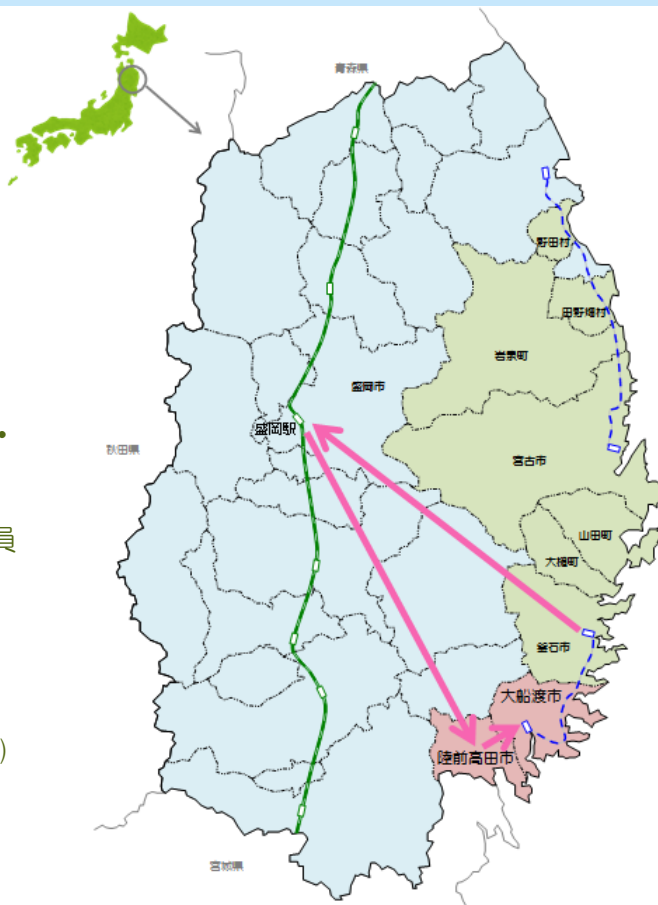
- ◇被災地現地視察
- ◇派遣職員との面談
- ◇被災地自治体職員との交流会

＜参加対象＞

- ◇各都道府県
（市区町村行政担当及び人事担当等）
- ◇各政令指定都市（人事担当等）
- ◇全国の市区町村等（人事担当等）
- ◇全国知事会、全国市長会、
全国町村会、各都道府県の市長会・
町村会及び特別区長会
- ◇過去に岩手県の被災市町村で
派遣職員として勤務経験のある職員

＜参加者の費用負担＞

- ◇岩手県までの移動交通費
※ 岩手県内の移動交通費は岩手県
で負担
- ◇交流会の飲料費
※ 食費（1日目夕食、2日目朝昼食）
は岩手県で負担
- ◇前泊、後泊する場合の宿泊費



	時間	所要	内容
8月30日 (木)	～12:30	-	集合・受付(盛岡駅西口バスターミナル)
	12:30～15:00	150分	バス移動(盛岡駅→陸前高田市)
	15:00～15:10	10分	陸前高田市挨拶
	15:10～16:00	50分	陸前高田市内視察①
	16:00～17:00	60分	陸前高田市内視察②
	17:00～17:30	30分	バス移動(陸前高田市→大船渡プラザホテル)
	18:00～	-	交流会(大船渡プラザホテル)
8月31日 (金)	～08:30	-	集合
	08:30～08:40	10分	大船渡市挨拶
	08:40～09:40	60分	大船渡市内視察①
	09:40～11:00	80分	大船渡市内視察② 又は 派遣職員との面談(大船渡市役所内)
	11:00～11:25	25分	バス移動(大船渡市→盛岡駅)
	11:25～12:30	65分	三陸鉄道貸切列車(盛岡駅→釜石駅)
	12:30～12:50	20分	バス移動(釜石駅→釜石ベイシティホテル)
	12:50～13:50	60分	昼食(釜石市内：釜石ベイシティホテル)
	13:50～16:20	150分	バス移動(釜石ベイシティホテル→盛岡駅)
16:20	-	盛岡駅解散	

<陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



1. 陸前高田市内
陸前高田市消防防災センターを視察しました。
<1日目>

～参加者の声～
(全体を通して…)
世間的には復興はもう終わったものと思われるので、陸前高田市のような現状を発信することは重要だと思う。



2. 陸前高田市内
陸前高田市長からの挨拶がありました。
<1日目>

～参加者の声～
(元派遣職員から…)
ハードの復興は目に見えて進んでいるのが分かった。2020年度までなんとか完了してもらいたい。今後は被災者の心のケアが課題であると言っていたのが印象深かった。



3. 陸前高田市内
陸前高田市の長さ約2kmに及び高田松原防潮堤工事現場を視察しました。
<1日目>

～参加者の声～
(全体を通して…)
7年経過して、マスコミでの報道が極端に少なくなった今、体験者の話を聞いたり、復興状況を目の当たりにして、まだまだ復興に程遠いと感じ、他人事ではないとつくづく感じた。大変有意義だった。

<陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



4. 陸前高田市内
(旧気仙中・旧道の駅
タピック・追悼慰霊
碑・復興まちづくり情
報館) 現地ガイドによ
る被災及び復興状況の
説明がありました。

<1日目>

～参加者の声～

(被災自治体へメッセージ)
なかなか足を運ぶことは
できませんが、復興の
進捗状況やまちの様子
の変化などいつも気に
かけています。



5. 大船渡市内
宿泊先ホテルにて、参
加者・大船渡市・陸前
高田市の関係者との交
流会を行いました。

<1日目>

～参加者の声～

派遣職員の上司も参
加してくださり、職員
の担当業務や働きぶり
を伺うことができ、職
員も評価してくださ
っていたので、同じ自
治体の職員として誇
らしく思いました。



6. 大船渡市内
(大船渡魚市場) 現地
ガイドによる被災及び
復興状況の説明があ
りました。

※視察中、希望者は大
船渡市役所にて派遣
している職員と面談
実施。

<2日目>

～参加者の声～

(面談を行って・・・)
働いている元気な姿
を見てよかった。執
務環境や生活環境を
確認できたので、派
遣担当者として、次
期以降の派遣手続き
の業務に活かしたい。

<陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



7. 大船渡市内

(加茂神社・旧商工会議所・権現堂橋・太平洋セメント・赤崎小中学校・防災センター)
現地ガイドによる被災及び復興状況の説明がありました。

<2日目>

～参加者の声～

(全体を通して…)
実際に現地を見て、被災者の話を聞いたことで理解が深まった。



8. 三陸鉄道

三陸鉄道盛駅(大船渡市)→釜石駅間の貸切震災学習列車に乗車しました。

<2日目>

～参加者の声～

(被災自治体へメッセージ)
インフラの復興はもちろんだが、心のケアも重要。長い取り組みになると思いますが、情報発信を継続してください。



9. 三陸鉄道

「恋し浜駅」に途中下車し「ホタテ貝の絵馬掛け」を見学しました。

<2日目>

～参加者の声～

(全体を通して…)
このような機会を作って頂きありがとうございます。震災の記憶を風化させないよう、今回見聞した被災地の今を、できるだけ多くの方に伝えていきます。